

## 第10回 熊野川懇談会 議事骨子

開催日時・場所	令和2年7月13日(月) 14:00~15:30 新宮市役所庁舎別館 大会議室
出席者	委員 13名(うちWEB参加7名、2名欠席)(資料1 熊野川懇談会委員名簿参照) 河川管理者等 7名(うちWEB参加2名)、傍聴者 11名

第10回熊野川懇談会が開催され、委員長及び委員長代理選出、熊野川懇談会規約、熊野川懇談会の情報公開について審議が行われた。また、熊野川懇談会の役割と経緯、熊野川の概要、今後の予定、気候変動を踏まえた水災害対策のあり方についての答申概要について河川管理者より説明、報告が行われた。第10回の議事骨子は以下のとおりである。

### 1. 委員長及び委員長代理選出について

規約第5条に従い、委員の互選により藤田委員が委員長に選出された。規約第5条3項に従い、藤田委員長が瀧野委員を委員長代理に指名した。

### 2. 規約について

現在の社会情勢等を踏まえ、懇談会の運営に関する規約(規約第6条3項)が改訂され、インターネットを利用した参加も出席とすることが了承された。

また、規約の改正に関する規約(規約第9条)については、出席委員の2/3以上の同意で行うことが了承された。規約の改訂内容は以下のとおりである。

#### 【規約第6条3項】

改正前) 懇談会は、委員総数の三分の二以上の出席をもって成立する。なお、委員の代理出席は認めない。

改正後) 懇談会は、委員総数の三分の二以上の出席をもって成立する。なお、インターネット等を利用した参加も出席とする。ただし、委員の代理出席は認めない。

#### 【規約第9条】

改正前) 本規約の改正は、委員の三分の二以上の同意を得てこれを行う。

改正後) 本規約の改正は、出席委員の三分の二以上の同意を得てこれを行う。

### 3. 情報公開方法について

情報公開方法に関する規約(第5条)については、近年のインターネット普及状況を考慮し、熊野川懇談会の情報をホームページで公開し、必要に応じて配布することが了承された。情報公開方法の変更内容は以下のとおりである。

#### 【情報公開方法第5条】

変更前) 議事骨子については、ニュースレターを適宜発行し、関係機関の情報コーナーで配布する外、ホームページで公開する。

変更後) 議事骨子については、ニュースレターを適宜発行し、ホームページで公開する外、関係機関の情報コーナー等で必要に応じて配布する。

資料1 熊野川懇談会委員名簿

(五十音順・敬称略)

氏名	専門分野	所属	備考
い い ひろゆき 井伊 博行	水循環、水質	和歌山大学 システム工学部 教授	WEB 参加
い す み もろと 泉 諸人	歴史・文化、 観光、林業	浦島観光ホテル株式会社 取締役 浦木林業株式会社 代表取締役	
か し き たかみつ 加治佐 隆光	水資源工学	三重大学大学院 生物資源学研究科 教授	WEB 参加
き し が み みつよし 岸上 光亮	農業経済、 地域政策	和歌山大学 食農総合研究教育センター 教授	WEB 参加
きよおか ゆきこ 清岡 幸子	地域の特性に詳しい (新宮市)	元新宮商工会議所女性会 会長	
たかす ひでき 高須 英樹	植物、生態系	和歌山大学 名誉教授 和歌山県立自然博物館 館長	欠席
たきの しゅうじ 瀧野 秀二	水生生物、植物	元和歌山県立新宮高等学校 教諭 熊野自然保護連絡協議会 副会長	委員長代理
たちかわ やまと 立川 康人	水工学 水文・水資源学	京都大学大学院 工学研究科 教授	WEB 参加
なかしま ちよとせ 中島 千登世	地域の特性に詳しい (新宮市)	河川を美しくする会 副会長	
はやさか とよし 早坂 豊司	広報・報道	株式会社テレビ和歌山 報道制作本部局長	欠席
ふじた まきはる 藤田 正治	河川・砂防、 森林工学	京都大学 防災研究所 教授	委員長
まつお なおき 松尾 直規	河川水質	中部大学 名誉教授	WEB 参加
もり のぶひと 森 信人	海岸防災工学	京都大学 防災研究所 教授	WEB 参加
やまもと しげお 山本 殖生	熊野の歴史・文化 ・信仰	国際熊野学会 代表委員 熊野三山協議会 幹事	
よこた ひろし 横田 浩	発電水力、 水源地域対策	エネルギー戦略研究所株式会社 取締役	WEB 参加